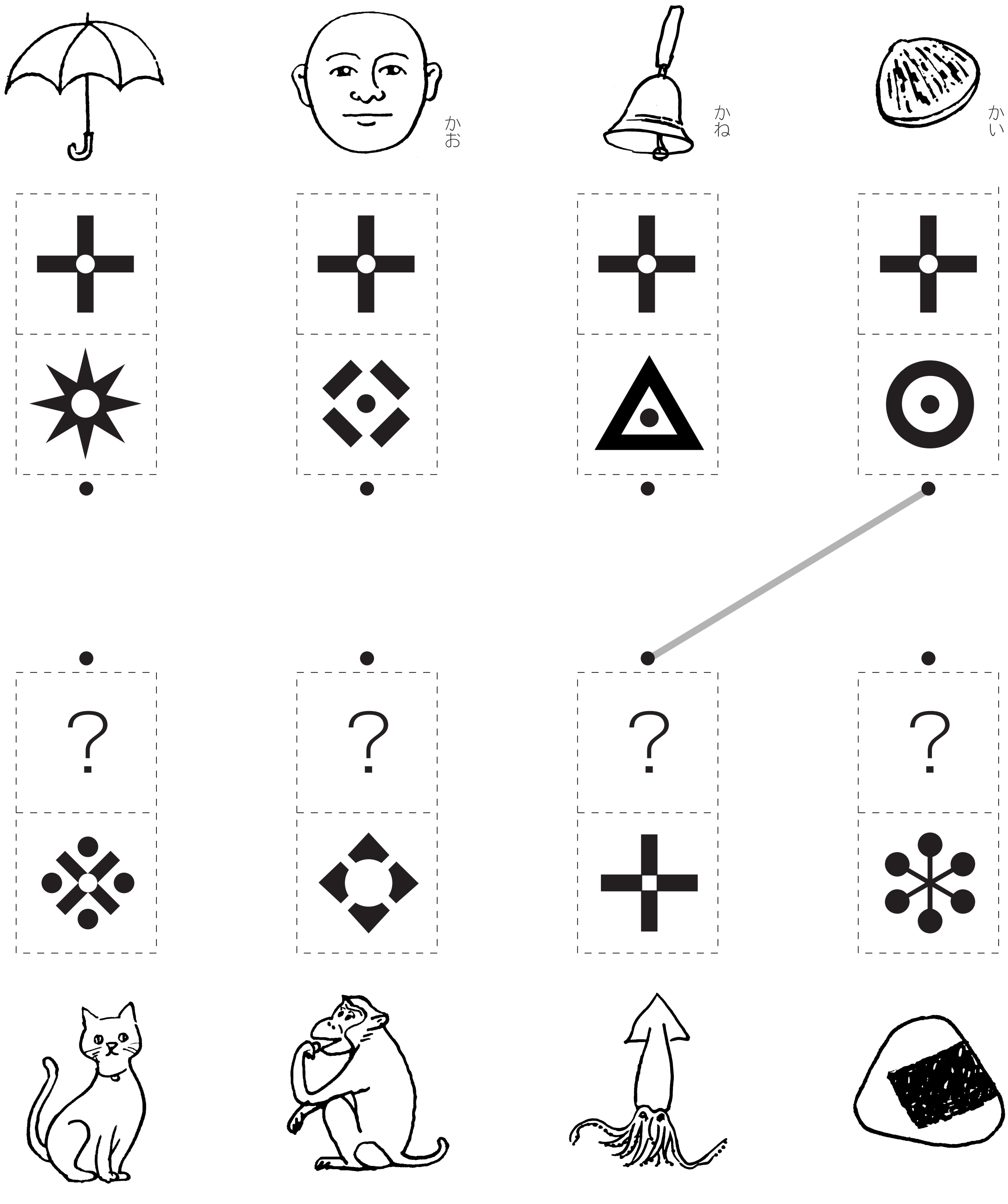
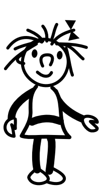
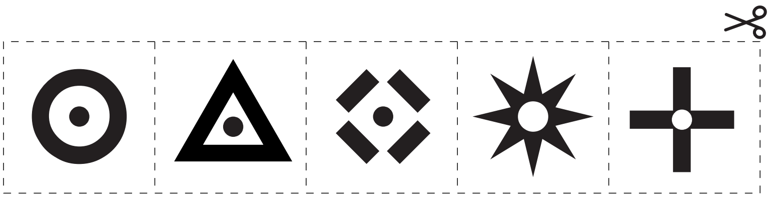
1)まず、絵が示す言葉を特定する。問題解決の手がかりは十分に提示されているので、子どもに任せて待つ。
2)分からない場合は、記号の音韻押さえ読みをさせる。

a)仮想文字によるしりとりでの記号体験。尾音の記号を別の単語の頭音にあてはめて、形の同一性を根拠に特定する記号選び。
b)文字表記の仕組みに原理的に迫る体験である。

Date
Note
評





？には、どれを はれば いいのかな。